

環境（木曽川：0.0k～12.8k）
河口～東名阪木曽川橋

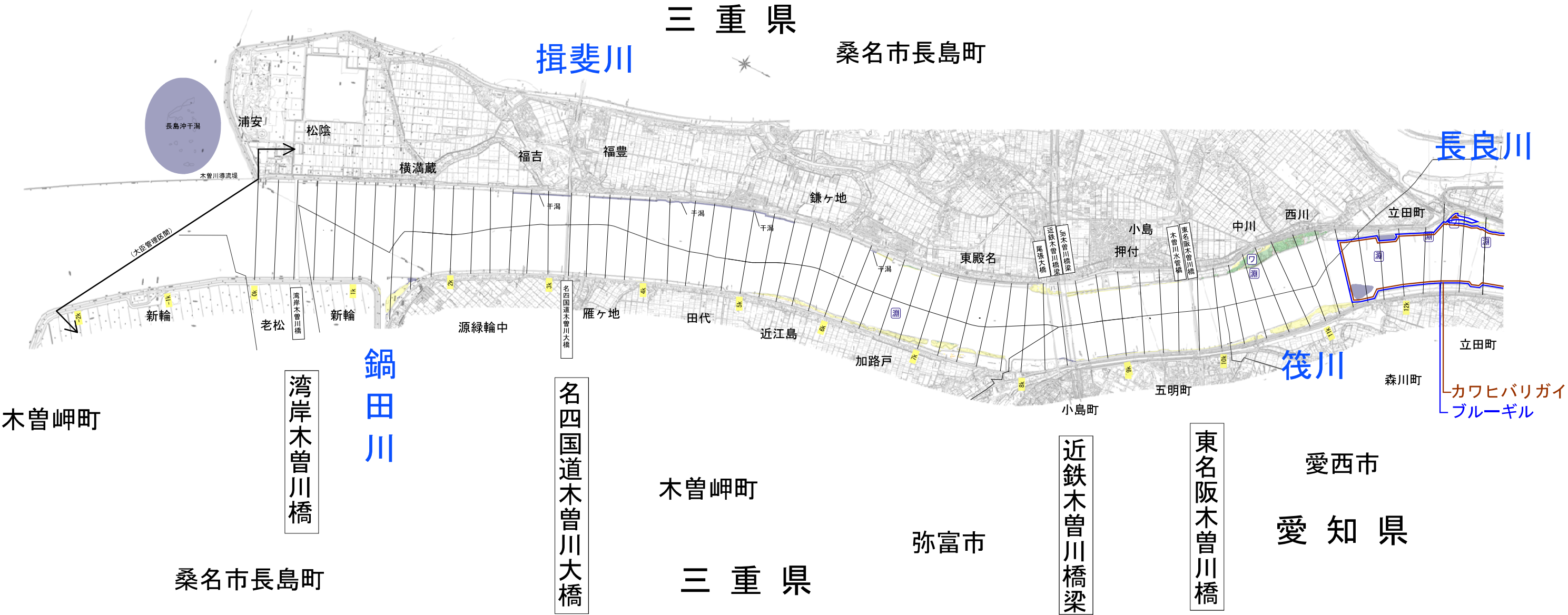
魚介類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
タイリクバラタナゴ		●(検討)
ブルーギル	●	

底生動物		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
カワヒバリガイ	●	
コウロエンカワヒバリガイ		●(不足)
ヨーロッパフジツボ		

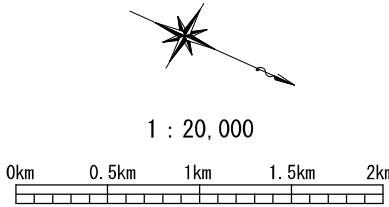
鳥類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
ドバト		

昆虫類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
アメリカミズアブ		
ミスジキロ TENTOU		
アルファルファタコゾウムシ		

河川環境の現状			
自然環境			
瀨	瀨	砂礫河原	
淵	淵	ヨシ原	
ワンド	ワンド	干潟	
鳥	鳥類のねぐら等	樹木群	
外	外来種の侵入	魚付林	



※表のハッチングは特定外来生物を示す。
※データは河川水辺の国勢調査の植物が平成14年度、魚介類が平成16年度、底生動物が平成16年度、昆虫類が平成13年度、両生類・爬虫類・哺乳類が平成15年度、鳥類が平成17年度を記載。



環境（木曽川：12.2k～27.6k） 立田大橋～木曽川大堰

魚介類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
タイリクバラタナゴ		●(検討)
ブルーギル	●	
カワヒバリガイ	●	
オオクチバス	●	
カムルチー		●(不足)

底生動物		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
サカマキガイ		
カワヒバリガイ	●	
コウロエンカワヒバリガイ		●(不足)
ヨーロッパジツポ		

両生類・爬虫類・哺乳類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
ウシガエル	●	
クサガメ 注)		
ミシシippアカミミガメ		●(検討)
ヌートリア	●	
アライグマ	●	

注) 中国や台湾の個体群がペットとして移入されたものが多いため記載

鳥類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
コジュケイ		
ドバト		

昆虫類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
モンシロチョウ		
アメリカミズアブ		
ミスジキロテントウ		
シバツトガ		
ツシマムナクボカミキリ		
キボシカミキリ		
アルファルファタコソウムシ		
セイヨウミツバチ		

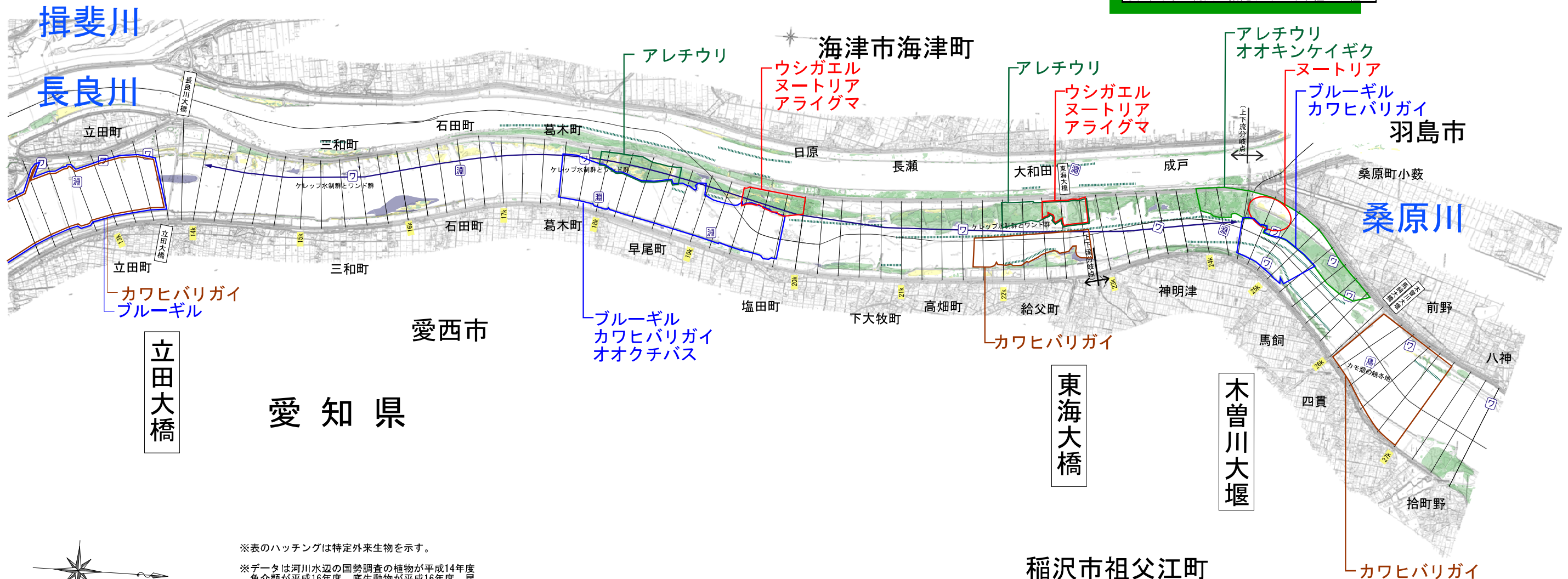
植物		
種名	12.2～27.6km ※外来生物法	
	特定	要注意
エゾノギシギシ		●(不足)
オランダガラシ		●(不足)
ハリエンジュ		●(総合)
アレチウリ	●	
メマツヨイグサ		●(不足)
コマツヨイグサ		●(不足)
トウネズミモチ		●(総合)
オオフタバムグラ		●(不足)
ヘラオオバコ		●(不足)
フタクサ		●(不足)
オオフタクサ		●(検討)
アメリカセンダングサ		●(不足)
コセンダングサ		●(不足)
オオアレチノギク		●(不足)
オオキンケイギク	●	
ヒメムカシヨモギ		●(不足)
ハルジオン		●(不足)
フタナ		●(不足)
セイタカアワダチソウ		●(検討)
ヒメジョオン		●(不足)
オオオナモミ		●(不足)
オオカナダモ		●(検討)
コカナダモ		●(検討)
キシウブ		●(不足)
メリケンカルカヤ		●(不足)
カモガヤ		●(総合)
シナダレスズメガヤ		●(総合)
キシウスズメノヒエ		●(総合)
メリケンガヤツリ		●(不足)

なお、外来生物法の指定以外の外来種は64種

河川環境の現状		
自然環境		
瀨	瀨	砂礫河原
淵	淵	ヨシ原
ワ	ワンド	干潟
鳥	鳥類のねぐら等	樹木群
外	外来種の侵入	魚付林

岐阜県

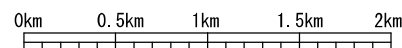
愛西市



※表のハッチングは特定外来生物を示す。

※データは河川水辺の国勢調査の植物が平成14年度、魚介類が平成16年度、底生動物が平成16年度、昆虫類が平成13年度、両生類・爬虫類・哺乳類が平成15年度、鳥類が平成17年度を記載。

1 : 20,000



— 県・市町村界

環境（木曽川：42.4k～58.8k）
新木曽川橋～犬山頭首工

魚介類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
タイリクバラタナゴ		●（検討）
ブルーギル	●	
オオクチバス（ブラックバス）	●	
カムルチー		●（不足）
アメリカザリガニ		●（検討）

底生動物		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
サカマキガイ		
アメリカザリガニ		●（検討）

両生類・爬虫類・哺乳類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
ウシガエル	●	
ヌートリア	●	

鳥類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
コジュケイ		
ドバト		

植物（北派川）		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
エゾノギンギシ		●（不足）
ハリエンジュ		●（総合）
ムラサキカタバミ		●（不足）
アレチウリ	●	
メマツヨイグサ		●（不足）
ヘラオオバコ		●（不足）
ブタクサ		●（不足）
オオブタクサ		●（検討）
アメリカセンダングサ		●（不足）
コセンダングサ		●（不足）
オオアレチノギク		●（不足）
オオキンケイギク	●	
ヒメムカシヨモギ		●（不足）
ハルジオン		●（不足）
ブタナ		●（不足）
セイタカアワダチソウ		●（検討）
ヒメジョオン		●（不足）
オオオナモミ		●（不足）
キショウブ		●（不足）
カモガヤ		●（総合）
シナダレスズメガヤ		●（総合）
オニウシノケグサ		●（総合）
メリケンガヤツリ		●（不足）
なお、外来生物法の指定以外の外来種は59種		

植物（南派川）		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
エゾノギンギシ		●（不足）
ハリエンジュ		●（総合）
アレチウリ	●	
メマツヨイグサ		●（不足）
コマツヨイグサ		●（不足）
トウネズミモチ		●（総合）
オオフタバムグラ		●（不足）
アメリカナシカズラ		●（不足）
ワルナスビ		●（不足）
ヘラオオバコ		●（不足）
ブタクサ		●（不足）
オオブタクサ		●（検討）
アメリカセンダングサ		●（不足）
コセンダングサ		●（不足）
オオアレチノギク		●（不足）
オオキンケイギク	●	
ヒメムカシヨモギ		●（不足）
セイタカアワダチソウ		●（検討）
ヒメジョオン		●（不足）
オオオナモミ		●（不足）
コカナダモ		●（検討）
メリケンカルカヤ		●（不足）
シナダレスズメガヤ		●（総合）
オニウシノケグサ		●（総合）
メリケンガヤツリ		●（不足）
なお、外来生物法の指定以外の外来種は66種		

自然環境

● 瀬

● 淵

□ ワンド

■ 鳥類のねぐら等

■ 外来種の侵入

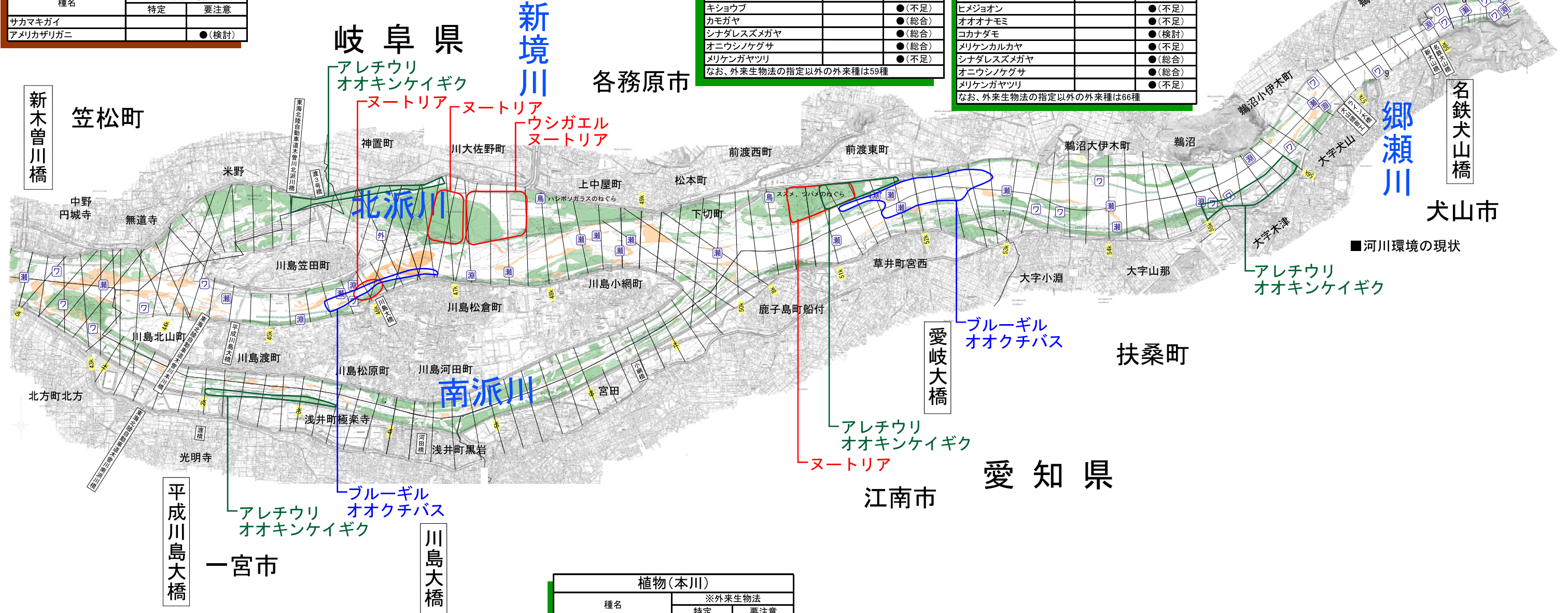
● 砂礫河原

● ヨシ原

● 干潟

● 樹木群

■ 魚付林



昆虫類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
カンタン		
ハナアザミウマ		
モンシロチョウ		
シバツトガ		
アメリカミズアブ		
シロテンハナムグリ		
ツシマムナクボカミキリ		
エンドウゾウムシ		
アメリカジガバチ		
セイヨウミツバチ		

植物（本川）		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
エゾノギンギシ		●（不足）
オランダガラシ		●（不足）
ハリエンジュ		●（総合）
ムラサキカタバミ		●（不足）
アレチウリ	●	
メマツヨイグサ		●（不足）
コマツヨイグサ		●（不足）
トウネズミモチ		●（総合）
オオフタバムグラ		●（不足）
ブタクサ		●（不足）
オオブタクサ		●（検討）
アメリカセンダングサ		●（不足）
コセンダングサ		●（不足）

植物（本川）		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
オオアレチノギク		●（不足）
オオキンケイギク	●	
ヒメムカシヨモギ		●（不足）
ハルジオン		●（不足）
クイモ		●（不足）
セイタカアワダチソウ		●（検討）
ヒメジョオン		●（不足）
オオオナモミ		●（不足）
コカナダモ		●（検討）
キショウブ		●（不足）
メリケンカルカヤ		●（不足）
カモガヤ		●（総合）
シナダレスズメガヤ		●（総合）
オニウシノケグサ		●（総合）
キシュウスズメノヒエ		●（総合）
メリケンガヤツリ		●（不足）
なお、外来生物法の指定以外の外来種は88種		

※表のハッチングは特定外来生物を示す。

※データは河川水辺の国勢調査の植物が平成14年度、魚介類が平成16年度、底生動物が平成16年度、昆虫類が平成13年度、両生類・爬虫類・哺乳類が平成15年度、鳥類が平成17年度を記載。

1 : 20,000

0km 0.5km 1km 1.5km 2km

環境（木曽川：58.6k～70.4k）
桃太郎神社～今渡ダム

魚介類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
タイリクバラタナゴ		●（検討）
アメリカザリガニ		●（検討）

底生動物		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
サカマキガイ		
アメリカザリガニ		●（検討）

両生類・爬虫類・哺乳類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
ウシガエル	●	
ミシシippアカミミガメ		●（検討）
ヌートリア	●	
アライグマ	●	

鳥類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
コジュケイ		
ドバト		

昆虫類		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
アオマツムシ		
ハナアザミウマ		
モンシロチョウ		
シバツツガ		
アメリカミズアブ		
シロテンハナムグリ		
セイヨウミツバチ		

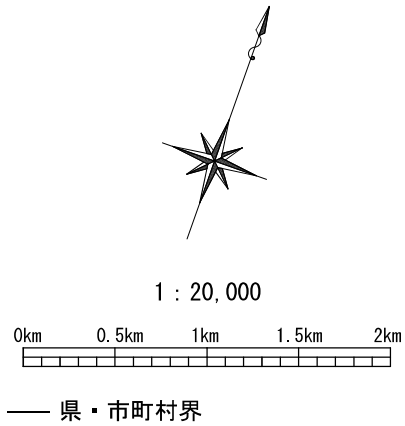
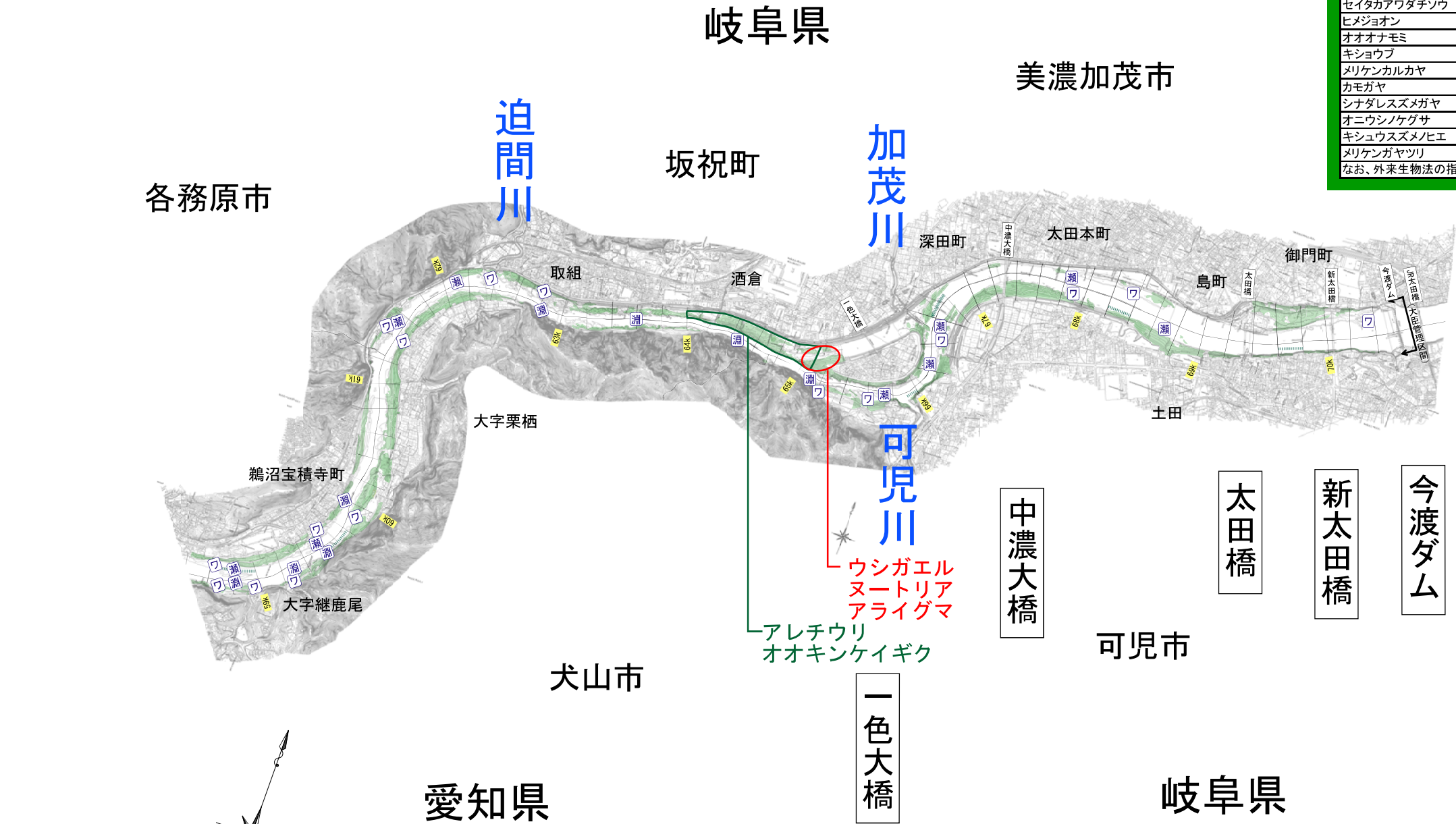
植物		
種名	※外来生物法	
	特定	要注意
エゾノギシギシ		●（不足）
ハルザキヤマガラシ		●（不足）
オランダガラシ		●（不足）
ハリエンジュ		●（総合）
アレチウリ	●	
メマツヨイグサ		●（不足）
コマツヨイグサ		●（不足）
トウネズミモチ		●（総合）
アメリカネナシカズラ		●（不足）
ブタクサ		●（不足）
オオブタクサ		●（検討）
アメリカセンダングサ		●（不足）
コセンダングサ		●（不足）
オオアレチノギク		●（不足）
オオキンケイギク	●	
ヒメムカシヨモギ		●（不足）
セイタカアワダチソウ		●（検討）
ヒメジョオン		●（不足）
オオオナモミ		●（不足）
キショウブ		●（不足）
メリケンカルカヤ		●（不足）
カモガヤ		●（総合）
シナダレスズメガヤ		●（総合）
オニウシノケグサ		●（総合）
キシウスズメノヒエ		●（総合）
メリケンガヤツリ		●（不足）

なお、外来生物法の指定以外の外来種は73種

■河川環境の現状

自然環境

瀨	瀨	砂礫河原
淵	淵	ヨシ原
ワ	ワンド	干潟
鳥	鳥類のねぐら等	樹木群
外	外来種の侵入	魚付林



※表のハッチングは特定外来生物を示す。
※データは河川水辺の国勢調査の植物が平成14年度、魚介類が平成16年度、底生動物が平成16年度、昆虫類が平成13年度、両生類・爬虫類・哺乳類が平成15年度、鳥類が平成17年度を記載。